

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

かもしか5歳児

令和5年8月22日（火）

文責 長沼由美

8月も気づくと後半になりましたが、まだまだ暑い日が続いている日々ですね。今の時期に楽しめる遊びを子どもたちと満喫しながら暑さにも負けないで毎日を過ごしていきたいと思います。子どもたちが元気に登園できるように、ご家庭でも生活リズムを整える朝食を食べるなど気にかけて、いってらっしゃいと送り出していきたいと思います。宜しくお願い致します。

「みんなでやってみよう」 ～新しいグループ～

8月に入り、気づくと半ばを過ぎました。子どもたちから新しいグループ決めが行われてグループが出来たことをお聞きかもしれませんが、8月に入ってすぐにグループ決めを行いました。前回に決めたグループは4・5歳児でのグループを作り朝の活動、給食当番などグループでの当番活動を行いました。初めてのリーダー、サブリーダーとしてのやる気を持って取り組んでいた子どもたち。やる気とは異なり実際にグループをまとめていく大変さを感じながらも、個々の力、みんなで協力する力でグループをまとめていこうとしてきました。4ヶ月が経ち、そろそろ新しいグループでの活動をしていきたいと考え今回グループ決めを行いました。今回のグループには、3歳児が新しく参加するグループで決めていきました。3歳児が初めてのグループに入ることで今まで通りに活動がいかなかったり、時間がかかったりなど色々あります。その時に、リーダー、サブリーダーとして一緒に活動していく仲間として力を合わせていこうとする気持ち、思いやりなどが大事になってくると思います。年長児だけでリーダーたちを決めるときにそういうことも含めて話をしていききましたが、やってみようかな、でもどうしようかな、とそれぞれが自分の気持ちが揺れていました。その気持ちに私としてはそれだけ考えてくれているのだろうと思い、嬉しくもありました。話し合いの中で6人のリーダーが決まり、リーダーが決まると「一緒にする！力を貸すね！」とサブリーダーも決まりました。不安もある表情も見せていましたが、グループのみんなが決まっていく頃にはリーダーとしてがんばってみようといういい笑顔を見せてくれました。その笑顔に私もどういうグループになるかなという楽しみと一緒に葛藤などに向き合っていけるように努めたいと思いました。新しいグループでの活動も始まったばかりです。みんなで1つ1つ力を合わせてやってみようという気持ちを持ち取り組んでいけるように話し合いをし、活動に取り組んでいきたいと思います。リーダーとして、サブリーダーとしてのも子どもたちも園で気が張っている分、家に帰ってホッとする分も大きいと思いますのでギュッとその日の子どもたちを受けて止めていただきたいと思います。

★お知らせ・・・**9月1日（金）、2日（土）の2日間に山のお泊り保育**を予定しております。

詳しい内容などにつきましては後日、子どもたちと夕飯など話し合いを行いお知らせいたします。
保護者の方々には、夏のお泊り保育時のように子どもたちと一緒に持ち物の準備をお願い致します。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹教諭 榎並 理恵 **解決責任者** 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田瑞穂 (099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-5473-5866)